

令和8年度 第1回学校評価アンケート(幸せな学校づくりアンケート)7月実施

No.	アンケート項目	児童肯定割合 (%)	保護者肯定割合 (%)
1	学校に行くことを楽しみにしている	88.1%	89.1%
2	学校で、友達と一緒に楽しく過ごすことができる	95.0%	94.4%
3	休み時間が楽しい	94.9%	—
4	委員会活動が楽しい(5、6年生のみ)	78.2%	—
5	クラブ活動、部活動が楽しい(4、5、6年生のみ)	93.9%	—
6	学校行事(校外学習、運動会、ドレミファンタジー、等)が楽しい	91.3%	—
7	授業がよく分かっている	85.9%	88.4%
8	学ぶ楽しさを感じることができている	85.6%	87.5%
9	できたり、わかったりする喜びを感じることができている	85.9%	88.4%
10	学んだことを、自分の生活と結びつけて考えようとしている	81.3%	84.8%
11	学んだことを、生活の中で生かそうとしている	82.6%	86.1%
12	新たな発見や気づきを感じることができている	82.6%	87.4%
13	日頃から、「なぜ」「どうして」「どうやって」という気持ちをもって学ぼうとしている	83.8%	82.5%
14	試したり、考えたり(試行錯誤)を繰り返し、課題の解決に向けて取り組むことができる	82.7%	77.8%
15	つくばスタイル科(吾総研・3総研)・生活科を通して、自分で感じた疑問等を探究しながら解決することができている	83.4%	76.3%
16	学習の方法やペースを自分で考えながら学んでいる	85.1%	69.0%
17	必要に応じて、仲間と協力しながら学ぶことができている	88.0%	89.1%
18	いろいろな人と学ぶことで、考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりしている	85.2%	86.0%
19	気持ちをわかってくれる仲間がいる	88.2%	89.1%
20	気持ちに寄り添ってくれる先生や大人がいる	87.6%	96.4%
21	安心できる居場所がある	85.1%	97.7%
22	自分の考えや意見を伝えやすい学年、学級である	79.7%	90.1%
23	自分の考えや意見が大事にされていると感じている	80.8%	87.0%
24	学級や学校をよりよくするために、一人一人の意見や考えを大切にしながら話し合う機会がある	88.5%	84.4%
25	学級や学年は、頑張りや挑戦を温かく支援してくれている	86.1%	94.4%
26	自分なりの目標をもち、日々がんばることができている	85.6%	85.7%
27	目標に向かって、自分の行いを振り返りながら取り組むことができている	85.2%	79.2%
28	わからないことやできないことがあった時、粘り強く解決しようとすることができる	90.2%	72.8%
29	どんな学び方や進め方が自分に合うのかわかっている	83.8%	58.1%
30	自分にはよいところがある	86.3%	93.1%
31	自分自身を大切にすることができている	89.9%	95.4%
32	自分とは違う考えや気持ちをもっている人の話でも、最初から否定しないで聞くことができる	91.1%	87.5%
33	たいいていのことは、「自分はきっとできる」と思って、取り組むことができている	87.8%	77.6%
34	たとえ失敗したとしても、その経験を次に生かそうという思いがある	87.6%	79.1%
35	挑戦しようとする気持ちをもって、様々なことに取り組もうとしている	88.3%	84.1%
36	何か困ったことがあった時、誰かに助けを求めることができる	86.3%	89.8%
37	将来の夢や希望をもっている(あんな人になりたい、こんなことができるようになりたい、こんな仕事につきたい、など)	88.5%	80.9%
38	地域や社会をよくするために自分も何かをしてみたいと思っている	86.1%	62.7%
39	お子様は、家庭で規則正しい生活が送れるよう心がけている	—	86.7%
40	学校は、学校だよりやHP、スクリレ等を通して、学校の取組をよく発信している	—	97.7%
41	学校は、教育活動や学校運営などに関して、保護者や地域と連携・協力した教育活動に取り組んでいる	—	98.0%